

セット内容

本製品には以下の物が入っています。

使用前にご確認ください。

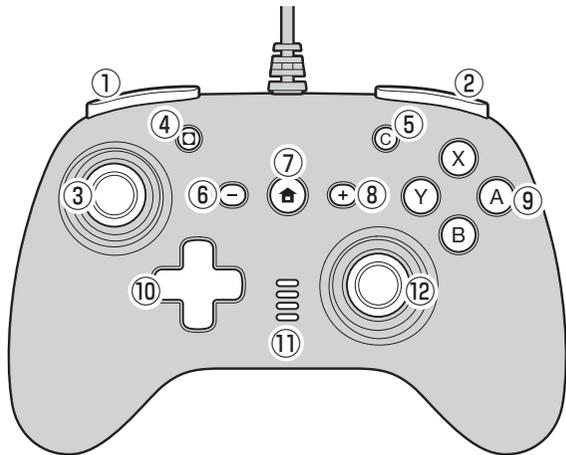
- ・ワイヤードコントローラー×1
- ・取扱説明書（本書）×1
- ・サポートカード×1

対応機種

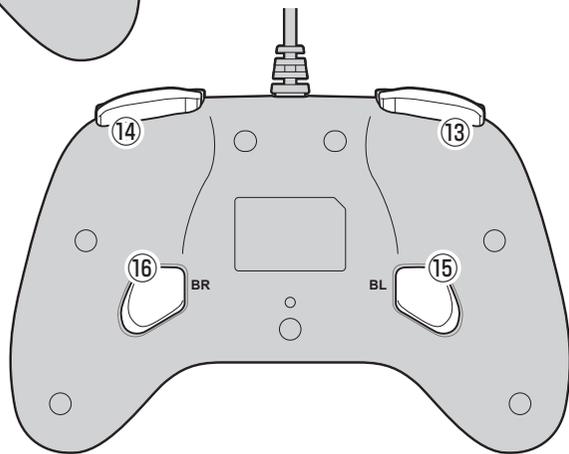
Nintendo Switch / Nintendo Switch(有機ELモデル) / レトロフリーク / パソコン (Windows 8/10/11)

- ※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。
- ※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

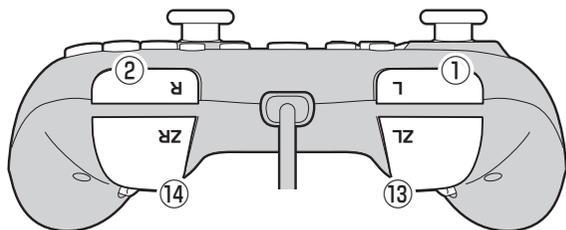
各部の名称



- ① L ボタン
- ② R ボタン
- ③ Lスティック
- 押し込み時：Lスティックボタン (LSB)
- ④ キャプチャーボタン
- ⑤ COMMAND ボタン
- ⑥ - ボタン
- ⑦ HOME ボタン / 電源ボタン
- ※約3秒間長押しで電源 ON、電源 ON のときに約5秒間長押しで電源 OFF。
- ※本製品で Switch 本体の電源を入れることはできません。



- ⑧ + ボタン
- ⑨ A / B / X / Y ボタン
- ⑩ 十字ボタン
- ⑪ プレイヤーランプ1~4 (Switch 接続時)
- モードランプ1~4 (レトロフリークおよびパソコン接続時)
- [上から1、2、3、4]
- ⑫ Rスティック
- 押し込み時：Rスティックボタン (RSB)
- ⑬ ZL ボタン
- ⑭ ZR ボタン
- ⑮ BL ボタン
- ⑯ BR ボタン
- ※初期状態では以下の通りに設定されています。
- BL：A ボタン
- BR：B ボタン



接続方法

■Switch / Switch (有機ELモデル) で使用する

※コントローラーを接続する前に、Switch 本体のメニュー画面から [設定] → [コントローラーとセンサー] を選択し、「Pro コントローラーの有線通信」を ON にしてください。

※Switch / Switch(有機ELモデル) に TV モード以外で接続する際や、Switch Lite に接続する場合は、別途 USB A to Type-C 変換コネクタなどが必要となります。

- ① Switch のメニュー画面から [コントローラー] → [持ちかた / 順番を変える] を選択します。
- ② Switch ドックの USB 端子に本製品を接続し、L ボタンと R ボタンを同時に押します。
- ③ 画面に USB コントローラーが追加されたら使用可能です。

■レトロフリークで使用する

①レトロフリーク本体を接続した「11機種対応カートリッジアダプター」の USB 端子、またはレトロフリーク本体の USB 端子に本製品を接続します。

②モードランプ1~4の2、3が点灯(1、4は消灯)したら使用可能になります。

※HOME ボタン、キャプチャーボタンは使用できません。

レトロゲーム互換機『レトロフリーク』の詳しい情報はこちらをご覧ください。
<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

■パソコン (Windows 8/10/11) で使用する

①パソコンの USB 端子に本製品を接続します。

②モードランプ1~4の4つすべてが点灯し、デバイス画面にコントローラー名が追加されると使用可能になります。

接続形式を変更する

パソコン接続時、HOME ボタンを5秒以上長押しすると接続形式 (Xinput / DirectInput) を切り替えることができます。また、DirectInput形式使用時にHOME ボタンを押すと、入力モード (デジタルモード / シミュレーションモード) を切り替えることができます。

入力形式別モードランプ点灯位置とデバイス名

入力形式	ランプ [上から1、2、3、4]	デバイス名
Xinput	1、2点灯 3、4消灯	Xbox 360 Controller for Windows
DirectInput (デジタルモード)	1点灯 2消灯 3点灯 4消灯	CYBER WIRED CONTROLLER
DirectInput (シミュレーションモード)	1消灯 2、3点灯 4消灯	CYBER WIRED CONTROLLER

パソコン接続時 ボタン対応表

★ Windows10/11使用時にHOME ボタンを押すとゲームバーが表示されます。

	Lスティック	Rスティック	十字ボタン	A	B	X	Y	L	ZL	R	ZR	LSB	RSB	HOME	-	+
Xinput	X軸/Y軸	X回転/Y回転	ハットスイッチ	1	2	3	4	5	Z軸+	6	Z軸-	9	10	★	7	8
DirectInput (デジタルモード)	ハットスイッチ	Z軸/Z回転	X軸/Y軸	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10
DirectInput (シミュレーションモード)	X軸/Y軸	Z軸/Z回転	ハットスイッチ	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10

※キャプチャーボタンは使用できません。

※プレイするゲームやプラットフォームなどにより、コントローラー設定画面で表示されるボタンの名称が異なる場合があります。

連射機能の設定方法

連射速度	約20連射
連射対応ボタン	十字ボタン（上/下/左/右） / A / B / X / Y / L / ZL / R / ZR / BL / BR

COMMAND ボタンを押しながら連射設定にしたいボタンを押すと連射機能がONになります。もう一度同じ操作を行うと連射機能が解除されます。

※連射機能をONにしたボタンを押したままにすることで連射状態になります（連射ホールド機能は搭載していません）。

ボタン割り当て機能の設定方法

■拡張ボタンに前面のボタンを割り当てる

本製品裏面の拡張ボタン（BL、BR）に、コントローラー前面のボタンを割り当てて使用できます。

ボタン割り当て機能対応ボタン	十字ボタン（上/下/左/右） / A / B / X / Y / L / ZL / R / ZR / Lスティックボタン（LSB） / Rスティックボタン（RSB）
----------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押します（ランプ1がオレンジ色に「ゆっくり」と点滅します）。
- ②ボタンを割り当てたい拡張ボタン（BLまたはBR）を1回押します。
- ③②で押したボタンに割り当てたいボタンを1回押します。
- ④再度COMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押すと設定完了です。

例	②でBL ボタンを押し、③でA ボタンを押すと、BL ボタンにA ボタンの機能が割り当てられます。
---	---

■拡張ボタンに割り当てた機能を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押します（ランプ1がオレンジ色に「ゆっくり」と点滅します）。
- ②機能を割り当てた拡張ボタンを1回押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押すと、②で押した拡張ボタンの機能が削除されます。

ボタン交換機能の設定方法

■2つのボタンの機能を入れ替える

コントローラー前面側のボタンの機能を入れ替えることができます。

ボタン交換機能対応ボタン	十字ボタン（上/下/左/右） / A / B / X / Y / L / ZL / R / ZR / Lスティックボタン（LSB） / Rスティックボタン（RSB）
--------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押します（ランプ1がオレンジ色に「素早く」点滅します）。
- ②機能を入れ替えたい2種類のボタンを1回ずつ押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら-ボタンを押すと設定完了です。

例	②でX ボタンを押したのちにY ボタンを押すと、X ボタンとY ボタンの機能が入れ替わります。X ボタンを押すとY ボタン、Y ボタンを押すとX ボタンとして認識されます。
---	--

■ボタン交換機能の設定を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押します（ランプ1がオレンジ色に「素早く」点滅します）。
- ②機能を交換した2種類のボタンのうち、どちらか1つのボタンを押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら-ボタンを押すと、設定したボタン交換機能が削除されます。

スリープモードについて

本製品の電源が入っている状態で約5分間入力が行われない場合、プレイヤーランプが消灯し、自動的にスリープモードに移行します。スリープモードはHOME ボタンを長押しすると解除されます。

コントローラーの初期化について

-ボタン・+ボタン・COMMAND ボタンを同時に長押しすると、プレイヤーランプ1~4が同時に点滅し、コントローラーが工場出荷時の状態に戻ります。

本製品は Switch 本体のファームウェアアップデートなどにより、仕様が変更になる可能性があります。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

FIFAE ワイヤードコントローラー（SWITCH用/パソコン用）

<https://www.cybergadget.co.jp/products/4544859033186/>